

寺岡記念病院 新たな取り組み

「肺炎ゼロ・キャンペーン」

院長 武田 昌



高齢者の肺炎

- 65歳以上の高齢者の死亡原因は、「がん」、「心疾患」、「脳血管疾患」について第4位が「肺炎」であり、90歳以上になると、死亡原因の第2位となっている。
- その肺炎の死亡率の中で高齢者の割合は非常に高く、肺炎死亡者の9割以上が65歳以上の高齢者である。
- 高齢者の肺炎の原因として最も重要なのは、「誤嚥性肺炎」であり、ある統計では、高齢者肺炎の約7割が誤嚥によるものと言われている。



肺炎ゼロ・キャンペーン (1)

2015年4月よりスタート

1. MRSA・耐性菌対策

1) 手洗い

ICTによる各病棟の手指衛生状況の定期
チェック、消毒薬の使用状況公表

2) 抗菌薬使用状況のCheck/Recommendation

3) 入院時のMRSAスクリーニング

全例に、鼻腔ぬぐい液培養でMRSA検査



肺炎ゼロ・キャンペーン (2)

2. 誤嚥性肺炎対策

1) 職員（ナースと看護補助者等）に対する教育研修会

ドクターによる誤嚥性肺炎の講演

STによる実際的な講習

2) 患者、家族に対する講演

STによる実際的な講習

3) 入院時の嚥下機能チェック（新患入院患者全例）

質問用紙によりスクリーニングし、STが介入

嚥下機能チェックで問題あれば、嚥下リハビリへ

4) 歯科医、歯科衛生士の関与

新患入院患者全例に歯科衛生士の口腔観察、口腔ケア指導など

歯科医による病棟ラウンド、嚥下機能検査、カンファレンスなど



MRSAスクリーニング (1)

(2015/6/1 ~ 9/12までの結果)

1) 総件数 582件 陽性61件 (10.5%)

2) 男女別

男性325件 (55.8%) 陽性39件 (12.0%)

女性257件 (44.2%) 陽性22件 (8.6%)

3) 診療科別

内科39例 外科10例 脳外科11例

整形外科1例 泌尿器0例

4) 年齢別 次のページに分布を記載



社会医療法人 社団 陽正会 寺岡記念病院
Youseikai Social Healthcare Corporation Teraoka Memorial Hospital

MRSAスクリーニング (2)

| 年齢(歳) | 陽性 | 陰性 | 合計 |
|--------|-----------|-----|-----|
| 0-10 | 0 | 1 | 1 |
| 11-20 | 0 | 4 | 4 |
| 21-30 | 1(M1) | 6 | 7 |
| 31-40 | 0 | 15 | 15 |
| 41-50 | 3(M2F1) | 12 | 15 |
| 51-60 | 5(M1F4) | 25 | 30 |
| 61-70 | 8(M5F3) | 88 | 96 |
| 71-80 | 16(M14F2) | 156 | 172 |
| 81-90 | 20(M13F7) | 164 | 184 |
| 91-100 | 7(M3F4) | 46 | 53 |
| 101- | 1(F1) | 4 | 5 |



社会医療法人 社団 陽正会 寺岡記念病院
Youseikai Social Healthcare Corporation Teraoka Memorial Hospital

摂食・嚥下障害スクリーニング

- 新患入院患者全例に、入院時に「摂食・嚥下障害の質問用紙」で質問。
- 1 2 の質問に対し、A, B, Cで回答し、A1個またはB6個以上で嚥下障害の可能性ありと判断し、STが病棟で「入院時嚥下機能評価表」を用いてスクリーニング検査を行う。
- 嚥下障害が疑われれば、食事形態・とろみ量・介助方法・食事姿勢など病棟に伝達し、主治医に連絡して嚥下リハビリ施行。

(実績) 6～8月の平均(概略)

摂食質問用紙：200人/月 ⇒ 嚥下障害疑い：50～80人/月

スクリーニング検査：40～60人/月 ⇒ 確定：20～30人/月



社会医療法人 社団 陽正会 寺岡記念病院
Youseikai Social Healthcare Corporation Teraoka Memorial Hospital

摂食・嚥下障害の質問用紙

- | | |
|---------------------------------------|-----------------------|
| • 1) 肺炎と診断されたことがありますか？ | A. くり返す B. 一度だけ C. なし |
| • 2) 食物が飲み込みにくいと感じることがありますか？ | A. しばしば B. ときどき C. なし |
| • 3) 食べたり飲んだりする時にむせることがありますか？ | A. しばしば B. ときどき C. なし |
| • 4) 食事中や食後それ以外の時も、のどがゴロゴロすることがありますか？ | A. しばしば B. ときどき C. なし |
| • 5) のどや胸に食べ物が残る、または詰まる感じがありますか？ | A. しばしば B. ときどき C. なし |
| • 6) 食べるのが遅くなりましたか？ | A. たいへん B. わずかに C. なし |
| • 7) 堅いものが食べにくくなりましたか？ | A. たいへん B. わずかに C. なし |
| • 8) 口から食べ物がこぼれることがありますか？ | A. しばしば B. ときどき C. なし |
| • 9) 口の中に食べ物が残ることがありますか？ | A. しばしば B. ときどき C. なし |
| • 10) 食物や酸っぱいものが胃からのどに戻ってくることがありますか？ | A. しばしば B. ときどき C. なし |
| • 11) 夜、咳で眠れなかったり、目覚めることがありますか？ | A. しばしば B. ときどき C. なし |
| • 12) 声がかすれてきましたか？ | A. たいへん B. わずかに C. なし |



社会医療法人 社団 陽正会 寺岡記念病院
Youseikai Social Healthcare Corporation Teraoka Memorial Hospital

歯科医、歯科衛生士の関与

- 1) **歯科衛生士 2名** (2015年5月、6月から)
病棟において、**新患入院患者全例**の口腔観察施行。
口腔ケア必要例は、口腔ケアとその指導を行う。
- 2) **歯科医(非常勤) 2名** (2015年8月から)
広島大学歯科より2名が隔週で水曜日来院。
病棟ラウンド、嚥下造影検査(VF検査)施行。
ドクター、ST、歯科衛生士とのカンファレンス施行。
- 3) 実績 6～8月の平均(概略)
歯科衛生士初診：180人/月 ⇒ 継続介入：30～40人/月

